

迅速な復旧たたえる

帯 広

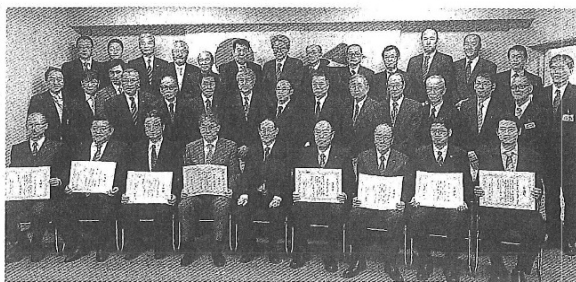
【帯広】帯広開建は22日、8月の台風災害の際に復旧事業などで協力した企業に対し、北海道開発局感謝状伝達式を開催した。受賞対象63者のうち31者が出席。河畑俊明部長は賞状を手渡し、厳しい環境の中で迅速に対応した各社の功績を称賛した。

8月以降、北海道に相次いで上陸した台風や停滞前線の影響により、各地で記録的な大雨となり、河川の氾濫や土砂災害が発生。開発局は、その際に地元の建設業者やコンサル、防災エキスパ

ートが応急対応や復旧作業、各種調査などに協力した功績をたたえ、感謝状を授与することにした。

帯広開発管内の対象者は、48社と防災エキスパート15人の計63者。今回の出席者以外の32者については各出先事務所から伝達する予定。

河畑部長は、出席した代表者に賞状を手渡し「昼夜問わず尽力し、被害の未然防止や早期復旧に貢献した。各社の緊急時の体制に敬意と感謝を表したい」と述べた。

48社、15個人に感謝状
道開発局 災害復旧協力で

贈呈式に臨んだ各社の代表ら。前列左から5人目が河畑部長

台風被害の復旧作業などに協力した企業や個人に対する道開発局長の感謝状伝達式が22日、帯広開発建設部で開かれた。管内では48社、15個人に贈られた。

帯広開建の河畑俊明部長は、出席した31人に感謝状

を手渡し、「昼夜危険を顧みず、応急対策、復旧に尽力し、被害拡大と未然防止、早期復旧に貢献していただいた」と謝辞を述べた。

（安田義教）
対象団体・個人は次の通り。
（敬称略）
▽企業・ドゥ・エンジニア

リング、浅川通信、永光建設、エスエスコンサル、伊豆倉組、北開水工コンサルタント、長大土木技術コンサルタント、石橋建設、川村組、サクシン、高橋組、平田建設、フクタ、桑野建設、西島製作所、北土開発、萬和建設、遊佐組、クボタ機工札幌営業所、栗林建設、国際航空道支店、斉藤井出建設、清水開発工業、池戸土建、高堂建設、東洋通工、東和建設、東和工研、トキワ地研、永井工業、中前建設、西江建設、西岡建設、日通機工帯広支店、萩原建設工業、東光舗道、日協運輸、平田技術コンサルタント、北栄道路、北栄道路工業、宮坂建設工業、宮田帯東、村土建開発工業、河井ローター建設、鎌田建設工業、川田工業、フロンティア技研

▽防災エキスパート横道雅己、成田明、小川俊一、平野正則、中広幸、紅葉克也、嶋宮政樹、佐藤義、長谷川高司、沼澤義廣、掛戸信、柴田、佐々木秀男、戸松義博、三村清

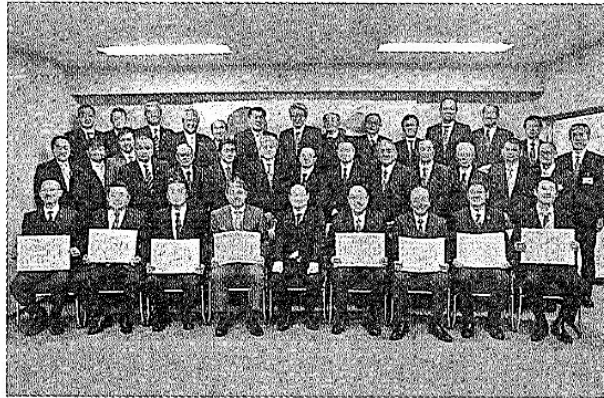
63者の功績高く評価

帯広開建

【帯広発】帯広開建は、今

夏の大雨災害からの復旧等に協力した建設業者等六十三者に開発局長からの感謝状を伝達した。二十二日に本部庁舎で執り行われた伝達式では河畑俊明部長が三十一者に感謝状を手渡し、被災地での昼夜問わない復旧作業等に対し、感謝の言葉を寄せた。残る受賞者については、各事務所で対応

した。八月の台風による大雨で、十勝管内では札内川や音更川の堤防が決壊したほか、国道二七四号日勝峠では大規模な道路崩壊などが発生し、道路が寸断するなど甚大な被害となった。被災直後から現在に至るまで管内の建設業者やコンサル業者などは復旧等に大きく貢献したことから、開発局



長から感謝状が贈られた。管内では、四十八社と十五個人の計六十三者が受賞

た。被害拡大の未然防止や

した十四日付9面既報。

この日、行われた感謝状伝達式では、河畑部長が受賞者一人ひとりに感謝状を授与した。河畑部長は「河川・道路・農業関連施設で甚大な被害を受けたが、皆さんには昼夜問わず、また、災害現場の危険を顧みず災害

被災地の早期復旧に多大なる貢献につながった」と述べ、感謝の意を示すとともに、引き続き、開発行政への協力を求めた。